

アート スペース ツアー in さいたま市

2025

2

2

sun

各コース

10名

無料
事前申込

アーティスト・クリエイターのための

市民がリサーチしたさいたま市内のアートスペースの中から4か所×2コースを、ゲストと一緒にツアーで巡ります。巡る場所は、薬局が地域に開くシェアスペースや、キャンパス工場跡をリノベーションしたスペース等、美術館のホワイトキューブの空間や劇場のブラックボックスとは異なる、個性あふれる場所ばかりです。ツアー終了後にはゲストやスペースのオーナーを交えたネットワーキング(交流)も行います。

さいたま市で創作活動をしてみたいアーティスト・クリエイターの方、ぜひご参加ください。

※このツアーは、市民の身近な文化拠点となっているギャラリーやアートスペースを、市民自らが調査する「アート資源調査」をもとに実施します。調査は、2021年度から実施しています。これまで37か所の調査を実施し、2024年度は5か所の調査を実施中です。

ゲストと巡る

さいたまの

アートスペース

主催 |



アーツカウンシルさいたま
(公益財団法人さいたま市文化振興事業団内)

協力 | さいたま国際芸術祭サポーター有志



令和6年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

上映や上演をしたい方向けコース

映像の上映や、ダンスや演劇、ライブなどパフォーマンス公演ができるスペースを巡ります。

※電車での移動があります。交通費等は各自でご用意ください。
※TOROto 見学後、お昼休憩をはさみます。TOROto にカフェ有 (有料)

集合 JR土呂駅改札 11:30

① TOROto

さいたま市北区土呂町2-12-20コスモスクエア4F



② 路地裏Garage Market

さいたま市中央区鈴谷7-7-3



③ STUDIO・45

さいたま市浦和区高砂4-3-1高砂サニーコーポ103



④ GAFU-gallery & space-

さいたま市南区別所3-21-4



ゲスト 額田大志

(作曲家・演出家)



作曲家、演出家。1992年東京都出身。コンテンポラリーポップバンド・東京塩麴、演劇カンパニー・ヌトミックを主宰。「上演とは何か」という問いをベースに、音楽のバックグラウンドを用いた脚本と演出で、パフォーマンスアーツの枠組みを拡張していく作品を発表している。劇場だけでなく古民家、元小学校、東京タワーの真下、埋立地など様々な場所で作品を上演している。

©Yuta Itagaki(KIENGI) Mana Hiraki(KIENGI)

※展示コースのルート順序が一部変更になりました。WEBページでご確認の上、お申込みください(12/24変更)

展示をしたい方向けコース

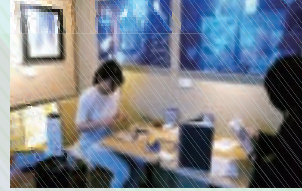
絵画や写真など美術作品の展示ができる浦和エリアを中心としたギャラリー空間を巡ります。浦和エリアは「鎌倉文士に浦和画家」と称され、関東大震災以降に画家が移り住んだエリアでもあります。

※徒歩で移動します。歩きやすい靴でご参加ください。

集合 JR南浦和駅西口 13:00

① STAND Coffeeコトコト & gallery-®

さいたま市南区南本町2-7-12



撮影：浅見 俊哉

② ギャラリー彩光舎

さいたま市浦和区岸町6-2-1



③ つきのみちくさ

さいたま市浦和区岸町4-18-11-1



④ ONVO SALON URAWA

さいたま市浦和区仲町1-10-7 尾張屋第一ビル5F



ゲスト 杉崎栄介

(横浜市民ギャラリーあざみ野 館長)



公益財団法人横浜市芸術文化振興財団に1999年入職。文化施設運営、ジャズフェスティバル「横浜 JAZZ PROMENADE」等の担当を経て、2007年横浜市の創造都市施策の一環で「アーツコミッション・ヨコハマ事業 (ACY)」を立ち上げ担当する。相談窓口、助成制度設計・運用、オウンドメディア編集、遊休不動産利用、イベント主催など、創造の担い手の支援を通じて芸術と社会の交わる場づくりに取り組む。2024年4月ACY担当部署から異動し、現職。

ネットワーキング (交流)

ツアー終了後には、両コースとも GAFU-gallery&space- に集まり、ゲストトークや、今回訪問できなかったアートスペースの紹介、ゲストやスペースのオーナーとじっくり話す時間を設ける等、ネットワーキングを行います。

会場 GAFU-gallery & space- ※展示コースも最終地点の見学後、GAFU-gallery & space- に向かいます。

時間 17:00 - 18:15

